

に強い萎縮が見られましたが、臨床経過から本例は、変性が Heschl の横回から上側頭回の後半部に進展していったものと推察されます。発話障害に関しては責任病巣を特定するのは困難ですが、やはり東大病院入院時の MRI ですでに左下前頭回後部に萎縮が見られており、また SPECT で左基底核の血流が低下していたことも関係しているかもしれません。

本例の言語症状の発症時期は金子氏らの記載よりさらに古く、1984年には喚語困難を自覚していますので（櫻井ら、1991）、精神科入院約半年前の1992年に痴呆症状が目立ってきた（これは著者の一人が確認しています）ことを考えると、8年間言語症状を主体とした時期が続いたこととなります。これは Mesulam (1982) のいう長期予後のよい SPA に相当するものです。最近 SPA を非流暢型に限定しようという考え（Hodges et al, 1992）がありますが、本例のように流暢型（少なくとも発症9年間）で経過した SPA の中にも進行の遅いものがあるということは銘記すべきと思います。また純粋語彙で発症した SPA の長期観察報告はほとん

どなく、この意味でも症状の推移を明らかにしておくことは重要と考えます。 敬具

文 献

- 1) Hodges JR, Patterson K, Oxbury S et al : Semantic dementia. Progressive fluent aphasia with temporal lobe atrophy. Brain 115; 1783-1806, 1992
- 2) 金子真人, 松元瑞枝, 石原真智子ら: 良好な漢字熟語の仮名ふりと再帰性発話を呈した緩徐進行性失語——発話と書字の乖離からみた障害レベル——. 神経心理 11; 125-131, 1995
- 3) Mesulam M-M : Slowly progressive aphasia without generalized dementia. Ann Neurol 11; 592-598, 1982
- 4) 櫻井靖久, 武田克彦, 板東充秋ら: 緩徐に進行する流暢性失語の神経心理学的検討. 神経心理 7; 170-177, 1991
- 5) Sakurai Y, Hashida H, Uesugi H et al : A clinical profile of corticobasal degeneration presenting as primary progressive aphasia. Eur Neurol 36; 134-137, 1996

金子真人・松本瑞枝両氏からの返書

臨床像の経時的変化について貴重な考察をいただきありがとうございます。

私どもも1993年2月頃の臨床観察記録から、本例が発症当初には純粋語彙と自発話の障害（再起性発話へ移行）を合併している可能性を指摘していました。本例が軽度な純粋語彙で発症した可能性は十分にあり得ると思えます。

しかし、神経心理学的評価を開始した1990年12月の時点では、語彙と特徴的な自発話を主とした中等度の流暢型失語症であったことは検査所見から明らかです。この時点の SLTA では短文の音読（40%）や呼称（25%）、まんの説明も障害を受けていました。また、単語の復唱（50%）、単語の書取（100%）と語音の認知は単語水準で比較的保たれていました。また、書字命令（90%）と口頭命令（0%）の成績に解離が認められ、理解障害は軽度であったこと

がわかります。本例の語音把持力についての経過を付記しますと、1991年1月と91年8月頃にかけて、単語の把持力は1単位から2単位の間で変動しています。それ以後は検査が困難でした。従って、1990年12月時点での口頭命令の成績の低下は聴覚的把持力の障害を考慮する必要があると思われま

す。1990年12月の時点では、単語の復唱や書取が可能なる場合もあったことから言語音の理解に関しては、word-sound deafness の臨床像を呈していたと考えられます。91年6月以降、自発話の障害の進行と並行するかのように急速に語彙が重篤となり聴覚刺激にも反応しなくなっていくと考えられます。

聴覚刺激に反応しなくなると以後の聴覚失認、あるいは難聴の合併の可能性については、残念ながら電気生理学的検査が施行できず提示

できる所見がありません。

最後に、本例の臨床経過には、純粹語彙で発症した可能性とともに、発症当初から自発話での代名詞の多用等が指摘されており語彙の進行

とともに自発話の障害も重篤になっていったことを明記しておきたいと思います。

金子真人*・松元瑞枝**

1996年5月20日受理

*都立松沢病院リハビリテーション科言語室

**横浜旭中央総合病院言語室